

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科目名	必 ／ 選	第1学年			第2学年			教員名	実務経験及び、実務経験を生かした授業方針	
		学期及び授業時間数			学期及び授業時間数					
		前期	後期	年間	前期	後期	年間			
介護過程 I	(演習)	必	30		30			尾島 朱美	介護老人保健施設において介護職として9年間勤務経験あり。この経験によって得られた、「利用者が望む自分らしい生活とは何か、より良い生活、より良い人生が送れるようにどのような支援を必要としているのかを常に考えながらの科学的な根拠（エビデンス）に基づいた介護、介護過程の展開方法」を伝えることにより、プロフェッショナルな介護職員として活躍できるよう学生指導する。	
介護過程 III	(演習)	必				60		60	尾島 朱美	介護老人保健施設において介護職として9年間勤務経験あり。この経験によって得られた、「利用者が望む自分らしい生活とは何か、より良い生活、より良い人生が送れるようにどのような支援を必要としているのかを常に考えながらの科学的な根拠（エビデンス）に基づいた介護、介護過程の展開方法」を伝えることにより、プロフェッショナルな介護職員として活躍できるよう学生指導する。
介護総合演習 I	(演習)	必	30		30			長谷川 達也	本校卒業と同時に「介護福祉士」所持。介護老人保健施設にて9年10か月勤務。2018年4月より本校、専任教師として勤務。特に介護老人保健施設では実習指導者として実習生の教育にあたった経験を生かし、実習の意義や実際に体験することの重要性等、学生どのように実習学習にのぞめば学習が深まるか指導する。	
								尾島 朱美	介護老人保健施設において、介護職として9年間勤務経験あり。本校にて、専任講師及び実務者研修講師として13年間介護領域全般を受け持っている。特に実習指導者研修講師の経験を生かし、実習で求められていることについて、実習の学習が深まるよう指導する。	
障害の理解 I	(講義)	必				30		30	長谷川 方代	病院で看護師として16年勤務（主に内科および医療型療養病棟）。2016年より本校専任講師として勤務。介護支援専門員。現場経験を基に、主に内部疾患について説明をし、どのような障害が生活を困難にしているか理解を深める。
こころとからだのしくみII	(講義)	必	30		30				船越 芙美子	病院、クリニックにおいて看護業務を5年間、大学の保健室にて学生の健康管理に10年間関わる。その後介護老人福祉施設に併設するデイサービスにて、高齢者の介護を5年間経験し、本校の創立より医療系・介護系の教科を担当している。現場実戦経験を基に人体の構造・機能等のからだのしくみを理解する。
授業時数の小計					90			90		
授業時数の合計数	180時間									